

「地域力共創推進コンソーシアム」の紹介

改訂11 平成30年4月15日

初発行 平成19年6月18日

1. 基本コンセプト

社会システムのパラダイムシフトが進む中、地域の産学官連携の境界領域をサポートする機能として期待が寄せられる「民」=NPO・ボランティア・コミュニティビジネスなどなど・・・。

それらを有機的かつ包括的にカバーする【**地域力**(※：次頁参照)】という「くくり」と「視点」が地域蘇生に不可欠という認識の下で、わたしたち地域力共創コンソーシアムは【**地域力共創**】を志向するコンセプターをめざします。

2. コンソーシアム構成

(1) コンソーシアム代表 黒沼 貞志：SKソリューションズ 代表

(2) コンソーシアム構成

① SKソリューションズ (代表 黒沼 貞志)

掲載URL：<http://www.sk-solutions.org/>

② AISOHO 企業組合 (代表理事 菅野 美奈子)

URL：<http://www.waisoho.jp/soho/>

③ おきたまラジオNPOセンター (代表 山口 充夫)

URL：http://homepage.mac.com/okitama_radio/top.html

④ サポートアーズ (地域力倶楽部会員、その他)

3. コンソーシアム事業内容

当コンソーシアムは事業のコンセプトを次のように継続して設定しております。

“ 「**コミュニケーション・プラットフォーム**」の再生 ”

情報化技術（ICT）の進歩とは逆行する方向で「人々のコミュニケーションの希薄化」が進行しています。

情報化技術はあくまで手段であるとの認識の下で「他者とのコラボレーション」する力を共創する**コミュニケーション・プラットフォーム**の再生に関わる事業として次の3事業をその目的/手段の関係を明確にして遂行します。

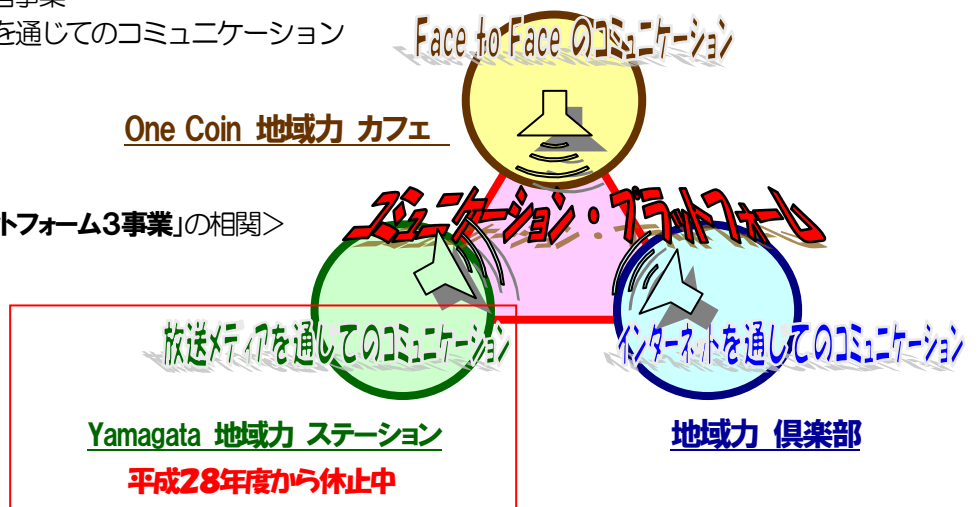
(1) 「**One Coin 地域力 カフェ**」開催事業

<**Face To Face**> のコミュニケーション

(2) 「**地域力 倶楽部**」運営事業

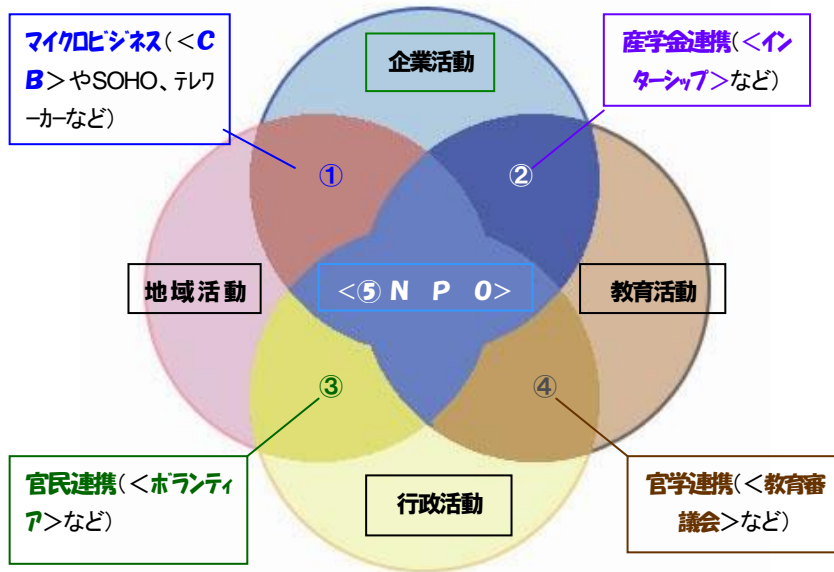
<**インターネット**> を通じてのコミュニケーション

< 「**コミュニケーション・プラットフォーム3事業**」の相関 >



<地域社会を変える力（地域力）の相関>

「**地域力共創の領域**



注 < ①②③④⑤ >の領域を一緒に括って【**地域力**】

4. コンソーシアム事業と構成メンバーの主たる業務分掌

事業名	Face to Face のコミュニケーション	放送メディアを通じたコミュニケーション	インターネットを通じたコミュニケーション		
	One Coin 地域力カフェ	Yamagata 地域力ステーション =休止中=	メルマガ配信／ 県Webサイトへの 情報掲載	カフェの収録映像 配信@Webサイト (youtube)	事業案内、 報告掲載
(LLP) 山形ふるさと企画舎 <主として黒沼>	◎ 企画・実行	◎ 企画・実行	◎ 企画・実行	◎ 企画・実行	◎ 企画・実行
AISOHO 企業組合 <主として菅野>	◎ 企画・実行				◎ 企画・実行
おきたまラジオ NPOセンター <主として山口>	◎ 企画・実行				◎ 企画・実行
サポーターズ	◎ 参加・収録(編集)			◎ Webサイトへの アップ	